



ネイチャーぼうけん & 防災キャンプ

～留学生たちと楽しくまなぼう～



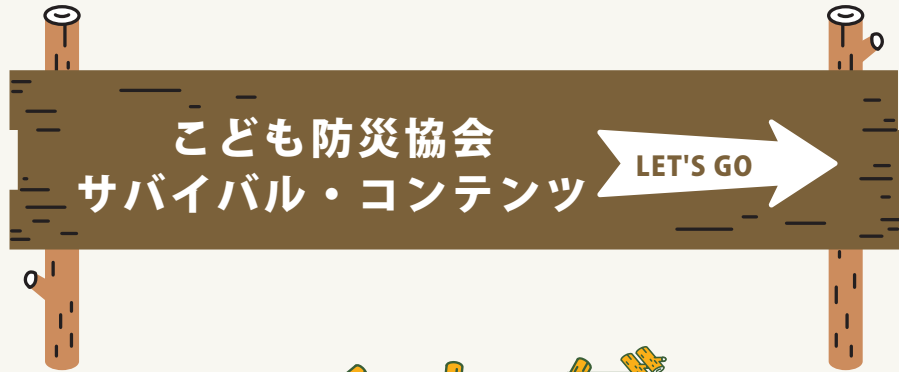
みちかなそざいで、チャレンジ！

RAFT

[企画] こども防災協会

[補助] 日本財団





自然の木やえだで、チャレンジ！

災害はとつぜん、起こります。時間も、場所も、選べません。
想像できないことが起こります。

そんな中で、よりよい判断と行動をするのは大人でも難しいことです。

こども防災協会では、「いつ」「どこで」「ひとりでも」
こどもが自分で自分のいのちを守るために、
具体的に「判断」「行動」できる力を育むことをめざしています。

今回、日本財団「海と日本プロジェクト」の事業として開発をしたのは、
自然の木やえだでつくる「カヌー」。1～2時間前後でつくれます。

カンタンな分、ふつうの船のような機能はありませんが、
実際の災害でも、まわりにあるものを使って浮くものをつくり、
水にぬれずに体温を保持することは、とても大切です。

安全に気をつけて、ぜひ、ご家族などで楽しんでください。

「こども防災協会」

主に東日本大震災でこどもさんや大切な人たちを亡くしたご家族の経験と想いを受けて、2017年3月11日に設立されました。いざという時、生きのびる(72時間)こどもを増やすことをミッションに、こどもの防災に関する取組を行っています。

<http://kodomo-bousai.net/>



「海と日本PROJECT」(補助：日本財団)

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進しています。



ネイチャーぼうけん 8 防災キャンプ RAFT



イカダのざいりょう

- オール (てづくり可)
- いえにある浮きそうなもの
- 例) ポリタンク
- 例) ペットボトル
- 例) ふろおけ
- 例) 牛乳パック



イカダづくりの道具

- メジャー
- はさみ・カッター
- ビニールテープ
- ひも・ロープ
- シート (屋外の場合)

みずべのふくそう

- みずぎ
- タオル・ビニール袋
- ひやけどめ
- はおりもの
- ウォーターシューズ
- ライフジャケット
- ホイッスル
- ゴーグル・サングラス (任意)



Raft 01-01 みずかにある「浮きそうなもの」を集めてこよう

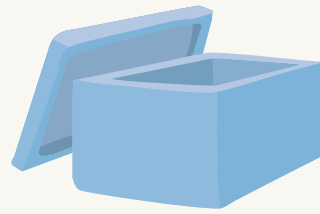
ひとり「たて・よこ・たかさ30センチずつ」位の大きさの材料のもちりが必要。
くうきがとじこめられるもの、うくものならじゆう!



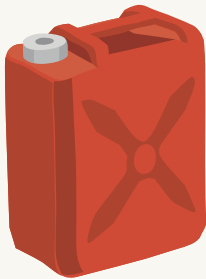
からのペットボトル



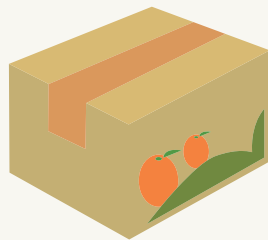
ボウル2つ



はっぼうスチロール



ポリタンク
(うみをよごさないもの)



じょうぶな段ボール
(ゴミ袋でつつむ)



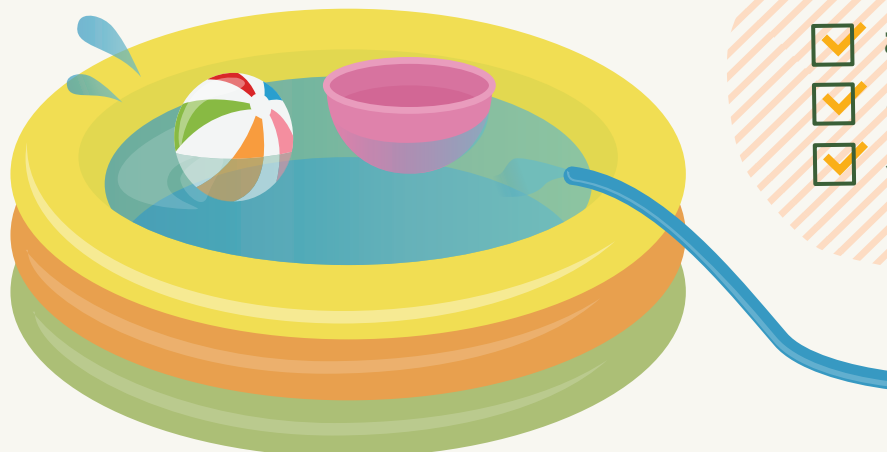
ぎゅうにゅうパック
(できるだけ9本以上)



大きなペットボトル
(できるだけ9本以上)

Raft 01-02 「浮きそうなもの」の浮く力をためしてみる

こども用のプールや水たまりなどに、もってきた材料をうかべてみよう!
※ 川などの流水の場合は、じゅうぶんに安全をかくにんする



ふりよくのちがい

- おおきさ
- よこはば
- ふかさ



Raft 01-03 「浮力」についてまなぼう

浮くってどういうことだろう？大きさを重さの関係について考えてみよう。

ふりよくのちがいをしらべよう

TYPE A みずをすும்もの

- * 水に浮れたまま、長い時間、うきつづけるのは、むずかしい

TYPE B みずをすわない

くうきと水をわけられる

- * 大きなうきを長くもてる
- * つかいやすい（エアージンも広い）

TYPE C みずよりみつどがひくい

- * そのものの自体がうきをもっている
- * 船はこれだから、つかえる
- * 大きなうきの方には、それなりの大きさがいる

TYPE D 水よりみつどがたかい

水とわけられる

- * そのものの自体はしずむ
- * 水を運んでくる船がつくれば、浮く

Children's Disaster Prevention Association
こどもぼうさい協会

Raft 01-04 みぢかにあるざいりょうを、グループにわけよう

浮き方をしらべたりしながら、「A どだい」「B 浮く力をつける」
「C ざいりょうどうしをつなぐ」

うみのぼうけん・いかだづくり Expedition of the sea ~Self-Made Raft~

いかだづくりのヒント1 みまわりにあるざいりょうをグループわけしよう！
あつめたざいりょうに、どんなものがあるかかいてみよう。

A いかだの“どだい”になる

B いかだに“うき力”をつける

C ざいりょうどうしをつなぐ

いかだづくりのヒント2 なぜ水にうくのかをしろう！

水中では、水がモノを

【 _ _ _ _ 】ようとする！

①大きさがおなじなら、（ おちい ・ かるい ）ものがうきやすい。
②おちさがおなじなら、（ 大きい ・ 小さい ）ものがうきやすい。

いかだづくりのヒント3 じょうぶないかだをつくらう！
どれくらいのダメージをうけるかイメージ！

なみのパワー

のる人のおちさ

まわりの水におされる力

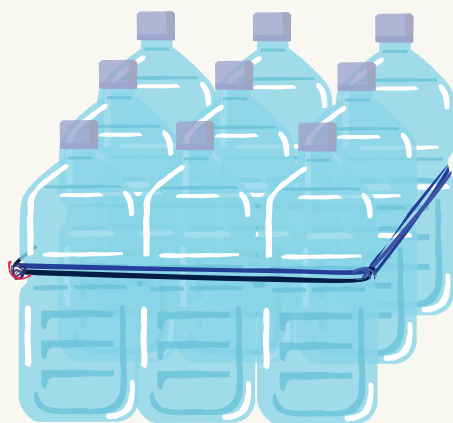
※ざいりょうに水がしみこむと…
（ うきやすく ・ うきにくく ）なる。

【 _ _ _ _ 】と【 _ _ _ _ 】にちゅういでして、なるべく【 _ _ _ _ 】で【 _ _ _ _ 】ないかだをつくれ！！

ネイチャーぼうけん&防災キャンプ

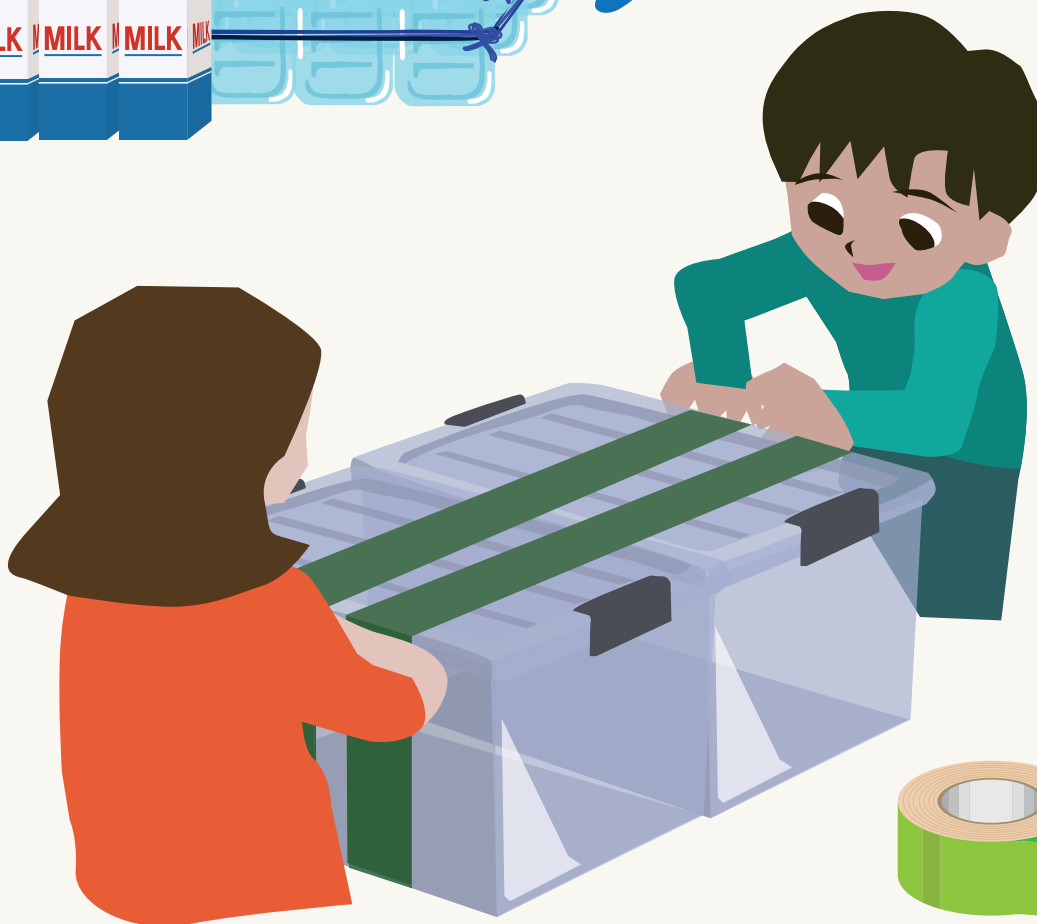
Raft 02-01 イカダのベースになるものを決めよう

なるべく浮力がおおきく、しっかりした大きいものをえらぼう。小さめでも、おなじような浮力(ふりよく)のものをたくさんつかう方法もあるよ。



Raft
02-02 テープやロープワークで、そざいをつなげよう

ベースになるそざいどうしをつないで、おおきなかたちにしていくよ。
しっかりつなぐために、テープやロープでどうつなぐかはなしあってみよう。



Raft
02-03

つなげたそざいどうしを、さらにがったい！

イカダのベースのまわりに、浮力のあるべつのそざいをくっつけていくよ。
ぐらぐらするときは、ほねぐみの代わりにパイプやぼうを組み合わせよう。

つなぎ方のコツ

- ☑ そざいの中心をつなぐ
- ☑ すきまで折れないように
- ☑ たて×よこなど、べつのほうこうでクロスさせる



Raft
01-08

なみがあまりないところに、イカダを浮かべよう

てわけしながらしっかりイカダをもって、うみに浮かべてみよう。ひざくらい
の深さのところまで、いちどストップ。イカダをもったては、まだはなさないよ。
しずまないかようすをみながら、1人ずつのってみよう。

ライフジャケット



風でながされてたり、
ひっくり返ったりもするので
レスキューボートなどを
用意してからあそぼう！

